

北海道大学大学院 理学院 宇宙理学専攻 修士2年 村橋 究理基

目次

- ・ 3D プリンタとは
- ・導入の経緯
- 導入した 3D プリンタ Cube 3rd gen とは
- 3D プリンタ出力の流れ
 - 3D モデリングソフトでのモデリング
 - 3D プリンタ付属ソフトによるデータの変換
 - 3D プリンタでの出力
- 今後の展望?

3D プリンタとは

3Dプリンタとは

- 3次元データを元にして立体物を造形する装置の一つ
- 基本的には樹脂などを平面上に吐き出して、それを積み重ねていくことで立体物を構成する
- 出力の様子(mosir 2 にアップロード)

https://www.cps-jp.org/modules/mosir2/player.php?v=3D-Printer_20140412

動画を再生するぞ!



導入の経緯

- 北部食堂で情報機器展示会があるとのチラシを見かける
 - そこには「先着5名に限り3Dプリンタでサンプルを無料出 カ!」の文字が!!!
- ・ここぞとばかりに3Dモデルを作成して持込む
- 出来たサンプルと共に3Dプリンタの営業が理
 学部8号館にやってくる
- ・指導教員が3Dプリンタに興味を持つ
- EPnetFaNに導入したら面白いかも
 導入することに!

導入の経緯

- 出力してもらったサンプル
 - デザインは延齢草を象った恵迪寮寮生章を三角錐状に 配置した中に北大のシンボルマークを仕込んだもの
- 機種
 - 3D Systems社 PRO JET 3500 (1000万円程度)
- 出力コスト(材料費)
 - ¥37,500-
- 出力時間 - 41時間26分
- サイズ約17x17x17cm
 重量 550g



導入した 3D プリンタ Cube 3rd gen とは

導入した Cube 3rd gen とは

- 3D Systems 社の3Dプリンタ
- ・出力方式は「熱溶解積層型」

- 材料のプラスチックを熱で溶かしてフィラメント状 になったものを積み重ねる方式

- 最大出力サイズは 150x150x150mm
- 最小出力ピッチ(積層高さ)は 70 micron
- ・2 色同時出力が可能
- ・価格は20万円程度

導入した Cube 3rd gen とは

- 材料(マテリアル)は一巻き 6,000円
- 全 23 色,材質は PLA/ABS から選択
- ・一巻きあたりでどれぐらいの量ができるのか はよくわからない(多分作成物の重量による)
- このモデル (120x120x120mm 程度) で20%ぐ
 らい消費したのでおよそ 1200 円相当



3D プリンタ出力の流れ

3Dプリンタ出力の流れ

- 1. 3Dモデリングソフトでモデリング
 - STL(Standard Triangulated Language)形式で作成
 - モデリングソフトは Metasequoia, Blenderなど
- 2. 3Dプリンタの付属ソフトでSTLデータを変換
 - 簡単な出力結果の編集(リサイズ, 回転など)が可能
 出力する色, 形式(後述)を決定する
 ↓
- 3.3Dプリンタへ入力(USBメモリなど経由)して出力 -しばし待つ…とは限らない!(後述)

3Dモデリングソフトでのモデリング ポリゴンを組み合わせることで3Dデータを作成する

- ポリゴン: 三角形(四角形)の板



1.3Dモデリングソフトでのモデリング

- Metasquoia 4
 - テトラフェイス社のモデリングソフト
 - Windows 上でしか動かない
 - シェアウェアだが機能制限付きで無料で利用できる
 - ・一番の大きな制限は「独自形式(mqo)」でしか出力できない
- Blender
 - オープンソースソフトウェア
 - マルチプラットフォームなのでWindows, Mac, Linux で動 かせる
 - 3D関係のことは割と何でもできるが,機能が多いため扱いが難しい
 - プラグインを用いると mqo 形式データをインポートでき, stl 形式で吐き出すことができる

1.3Dモデリングソフトでのモデリング

• Metasquoia 4 によるモデリングの様子(15倍速)

動画を再生するぞ!

1.3Dモデリングソフトでのモデリング

- ・モデル作成の際の注意点
 - 底面が水平で平坦になるようにする
 - ・ 浮いていたり,斜めになっているとうまく出力できない
 - 上に積み重ねるので崩れないようなモデルにする
 - ・例えばコマのようなすり鉢形は難しい
 - ・モデルの向きを変える(ひっくり返すなど)するといいかも
 - 細い構造も難しいと思われる



2. 付属ソフトによるデータの変換

• Cubify を用いる

- Windows, Mac で利用できるが, プラットフォームによって仕様 が異なるようである. ここでは Windows版について触れる



2. 付属ソフトによるデータの変換

・ 左上の「追加」ボタンからモデルデータ(.stl)を読み込む



2. 付属ソフトによるデータの変換

・ 出力したいモデルデータを選び,「印刷プレビュー」をする



2. 付属ソフトによるデータの変換

・プレビュー画面でモデルの配置などを調整する





・「マテリアルを選択します」から出力する色/材質を選ぶ

- 2つ選べるのは本体の左右の側面に対応している





・「設定」から印刷設定をする

– 出力ピッチ(レイヤー)

• 200/70 micron

- 密度

- まだ違いを試してない
- 埋め合わせのパターン

3パターンから選べる





 (\mathbf{U})

¢

£

2. 付属ソフトによるデータの変換

- ・出力データを保存する
 - 基本的には「SAVE TO USB」で好きなところに保存



出力データをUSBメモリを通じて3Dプリンタに入力



- 1. PRINTを選択
- 2. データを選ぶ
- 3. 糊を塗れといわれる



付属の糊(CubeStick)を土台に塗布する
 - プレートと出力される樹脂を固定するために塗る
 - 多分よくある普通の液体糊







- 推奨の塗り方は 縦縦→横横 1回ずつ(塗りすぎてもダメ)



・もし糊が"上手に"塗れていないと...



吐き出された部分がずれて見当違いなところに出 カし続けてしまう! こうなったらもう一度塗り直し!

- ・土台が固定されている(糊が上手に塗れている)
 ならばあとはしばし待つ
 - 出力予想時間も出てくるけど当てになるかは怪しい



・ 完成! (これは大体1時間)



出力し終わったら,ちゃんとプレートを 洗っておくこと!(糊が残らないように)





- いろいろなモデルを出力してみる
 - 今のところ成果物
 - ・北大オブジェ
 - ・ EPnetFaN ハンコ
 - ・アヒルさん
 - 今のところリクエスト
 - ・火星儀



- ・寸法を正確に指定して出力する
 - 今のやり方では「形」は決められるが寸法が指定できていない → スマートフォンケースなどは作れない
- 面白い出力案募集中!



- にほんごであそぼ キッズワールド NHK Eテレこどもポータル <u>http://www.nhk.or.jp/kids/program/nihongo.html</u>
- abee 3D プリンタの基礎知識 <u>http://abee.co.jp/3dp/whats3dp.html</u>
- iGUAZ Cube 3 製品紹介 http://www.iguazu-3d.jp/product/3d_printer/cube3/
- Standard Triangulated Language (Wikipedia) https://ja.wikipedia.org/wiki/Standard_Triangulated_Language